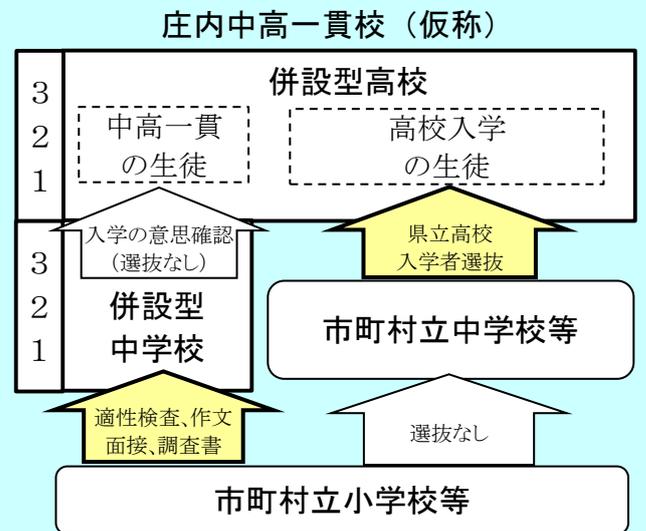


山形県立庄内中高一貫校（仮称）教育基本計画【概要版】

令和2年7月 山形県教育委員会

学校の概要

- 開校予定年度 令和6年度
- 入学定員
 - ◆ 併設型中学校 99名
 - ◆ 併設型高校 普通科 200名
理数科 80名
- 設置場所
 - ◆ 併設型中学校 鶴岡北高校現有地
 - ◆ 併設型高校 鶴岡南高校現有地
- 通学区域
 - ◆ 併設型中学校・高校 県下一円



基本理念

自主自立

自ら考え、判断し、主体的に行動するとともに、志高く自分自身の可能性を伸ばしていくことによって、自己実現を図る

新しい価値の創造

確かな学力を身に付けるとともに、豊かな人間性を育むことによって、新しい文化・価値観・考え方等をつくり出す

社会的使命の遂行

時代の変化や社会の状況に応じて求められる役割を自覚し、自他を尊重し、協力し合い、社会の平和と発展に貢献する

生徒
育てる

自主性と自立心をもつ生徒

確かな学力と豊かな人間性を身に付け、新しい価値を創造する生徒

社会的使命を自覚するとともに、その実現に向けて取り組む生徒

学校
目指す

一人ひとりが、主体性やたくましさを身に付け、夢や希望を実現できる学校

個人としての基盤をつくり、社会変化に応じて積極的に新しい物事に取り組む学校

地域社会や国際社会を牽引する人、支える人を育てる学校

入学者選抜

《併設型中学校》

適性検査、作文、面接、調査書により、この学校への適応能力、学ぶ意欲等を総合的に判断します

《併設型高校》

- ◇ 併設型中学校からの進学 : 入学者選抜は行わず、入学の意思確認を経て、進学
- ◇ 市町村立中学校等からの進学 : 山形県公立高校入学者選抜を経て、進学

教育課程の特色

◇ 6年間を見通した教育課程

- 高校の学習内容を盛り込んだ学習（中学校）
- 単位制を生かした豊富な選択科目（高校）

◇ 充実した学びを実現する授業時間

- 1週間の授業時数：中学校 30 時間、高校 32 時間
- 中学校、高校ともに 55 分授業

◇ 個に応じた支援

- ICT の活用などによる個別最適化した学習
- 個人の学びを生かした進路の実現

◇ 生徒・教員の交流の促進

- 中高合同の学校行事や生徒会活動
- 中高双方の教員による交流授業

キャリア教育の充実

- ・ 職場体験、講演会等の実施
 - ・ 高等教育機関等との連携
- など

探究型学習の推進

- ・ 郷土の課題を探究、解決を図る実践
 - ・ 研究機関等との連携による学びの深化
- など

理数教育の充実

- ・ 少人数や習熟度に応じた授業
 - ・ 豊富な実験や観察 SSH 指定の継続
- など

グローバル教育の充実

- ・ 豊富な言語活動
 - ・ 海外での研修
 - ・ ICT 活用による海外と交流
- など

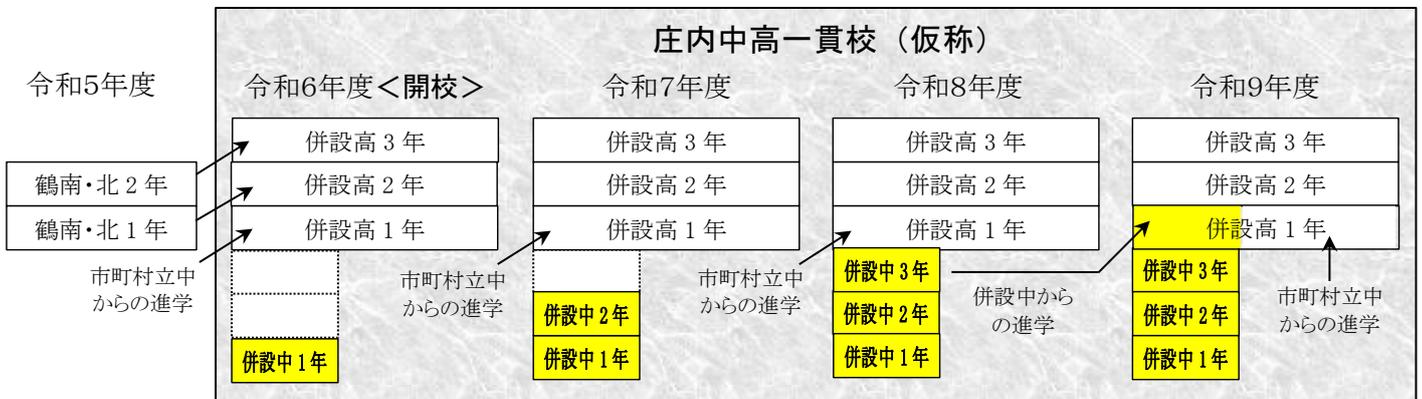
道徳、健康教育の充実

- ・ 教育活動全体での心と体の育成
 - ・ 体育的活動、中学校での給食の実施
- など

移行期の対応及び年次進行

○ 令和4・5年度は統合するための移行期となり、令和4・5年度の鶴岡南及び鶴岡北高校の入学者は、庄内中高一貫校(仮称)の基本理念を踏まえて編成する教育課程に基づいて、それぞれの高校で学習します。

○ 令和5年度から令和9年度までの年次進行は、以下の通り。



開校に向けた準備組織及びスケジュール（予定）

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
準備組織	中学校	開校整備委員会		開校準備委員会		開校	
	高校	地質調査	基本設計・実施設計		改修		
検討等の内容		<ul style="list-style-type: none"> ○教育課程の編成(高校) ○学校行事等の検討 ○制服、部活動の決定 ○地域説明会の実施 など 		<ul style="list-style-type: none"> ○教育課程の編成(中学) ○校名、校歌、校章の決定 ○中学校入学者選抜の実施 ○学校説明会の実施 など 			
施設整備	中学校		基本・実施設計		改修		
	高校	地質調査	基本設計・実施設計		改修		